

「インテージデータ」と「BI ツール・CRM ツール」との接続を可能にする**『INTAGE connect』 提供開始**

株式会社インテージ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:石塚 純晃、以下インテージ)は、インテージが保有する各種マーケティング支援データと BI ツール・CRM ツールとの連携が可能になる「INTAGE connect」を2017年5月16日より提供を開始いたします。

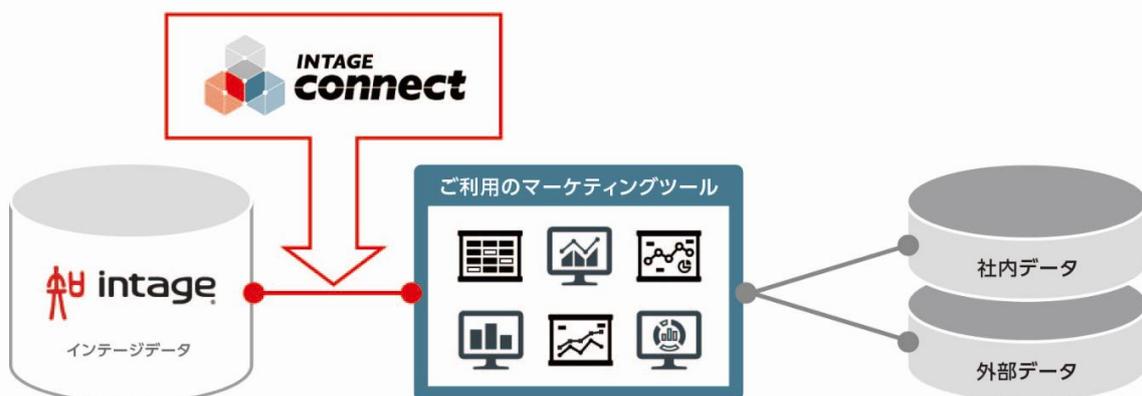
**■「INTAGE connect」提供の背景**

クラウドの普及により収集できるデータは膨大となりましたが、マーケティングの意思決定を行うためには、その膨大なデータの有効活用が重要となっています。インテージが保有するマーケティング支援データは、企業のマーケティングの意思決定に長年活用されて参りました。そのインテージデータと、企業が保有するデータを掛け合わせることで、マーケティングの意思決定をよりよくすることが可能になります。そのような環境を実現するため、ツールに捉われずにデータ活用いただける「INTAGE connect」を提供することといたしました。

■「INTAGE connect」の概要

他社サービスとインテージが保有するマーケティング支援データを連携することが可能になります。今まで、各社の提供するマーケティング支援データが企業内で独立している状態でしたが、インテージデータを契約している企業は「INTAGE connect」を経由して、簡単に自社利用のBIツールやCRMツールなどとインテージが保有するマーケティング支援データを連携して活用することが可能になります*。

*提供できないBIツールやCRMツールもあります。



■「INTAGE connect」の特徴

特徴① インテージデータが、自社のマーケティング支援ツールで統合管理可能

自社で利用している BI ツールや CRM ツールなどにインテージデータを連携することが可能になります。これにより、今まで分散化されていたマーケティングデータの統合管理が可能になり、よりよいマーケティングの意思決定を支援することに貢献します。

特徴② インテージが長年培った知見と経験から生み出した、生活者を理解するデータを手軽に活用可能

インテージは、生活者理解を深化するため多様なデータを保有・管理し続けてきました。長年培った生活者理解を深めた唯一無二のマーケティング支援データを手軽に活用することが可能になります。

特徴③ マーケティング支援ツールベンダーとの連携を深め、容易に導入可能

インテージは、今後マーケティング支援ツールベンダーとの連携を深めることで、インテージデータを容易に接続できる環境構築を推進し、容易に活用いただける環境を拡大していくことを予定しています。

■「INTAGE connect」の提供範囲および今後の予定

まずはインテージの i-SSP のデータを、自社利用の BI ツールや CRM ツールなどと連携することが可能になります※。

今後は、提供できるインテージデータを拡張するとともに BI ツールや CRM ツールとの連携を増やし、利用可能な環境を拡大していくことを予定しています。

※ご利用いただけるデータはご契約内容のデータとなります。

※提供できない BI ツールや CRM ツールもあります。

※BI ツールや CRM ツールによっては提供可能データが制限される可能性もあります。

【i-SSP(インテージシングルソースパネル)とは】

当社の主力サービスである SCI(全国消費者パネル調査)を基盤に、同一対象者から新たにパソコン・スマートフォンからのウェブサイト閲覧やテレビ視聴情報に関するデータを収集するものです。当データにより、パソコン・スマートフォン・テレビそれぞれの利用傾向や接触率はもちろん、同一対象者から収集している購買データとあわせて分析することで、消費行動と情報接触の関係性や、広告の効果を明らかにすることが可能となります。また、調査対象者に別途アンケート調査を実施することにより、意識・価値観や耐久財・サービス財の購買状況を聴取し、あわせて分析することも可能です。

*i-SSP(アイエスエスピー)／シングルソースパネルは株式会社インテージの登録商標です。

【株式会社インテージ】 <https://www.intage.co.jp/>

株式会社インテージ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:石塚 純晃)は、「Create Consumer-centric Values ~ お客様企業のマーケティングに寄り添い、共に生活者の幸せを実現する」を事業ビジョンとして掲げ、様々な業界のお客様企業のマーケティングに寄り添うパートナーとして、ともに生活者の幸せに貢献することを目指します。生活者の暮らしや想いを理解するための情報基盤をもって、お客様企業が保有するデータをアクティベーション(活用価値を拡張)することで、生活者視点に立ったマーケティングの実現を支援して参ります。

【報道機関からのお問い合わせ先】

- 株式会社インテージ 広報担当:小林(こばやし)／石渡(いしわた)
TEL:03-5294-6000
サイト「お問い合わせフォーム」 <https://www.intage.co.jp/contact/>

【本サービスに関するお問い合わせ先】

- 株式会社インテージ INTAGE connect 問合せ窓口
Mail: intage-connect@intage.co.jp